

## 中央値補正法とは

科目間の点数を調整するための方法です。  
各科目の成績順位の中央に位置する人の得点（中央値）が、満点の半分の点数（200点満点の場合は100点）となるように全体を補正するものです。  
101人受験した場合、51番目の人の得点が中央値となります。

具体的には次のようになります。

科目	生物	化学
満点	200点	200点
席次		
1	200	200
2	190	160
3	170	150
4	160	130
5	150	120
6	140	110
7	130	100
8	120	90
9	110	80
10	100	70
11	0	0
平均点	133.6	110.0

⇒

科目	生物	化学
満点	200点	200点
席次		
1	200	200
2	183	156
3	150	144
4	133	122
5	117	111
6	100	100
7	93	91
8	86	82
9	79	73
10	71	64
11	0	0
平均点	110.2	103.9

上の表は生物の得点が高く、化学の得点が低い例です。  
ここで選択した科目によって有利不利が起きないように、中央値補正法で得点を再計算します。成績順の中央に位置する席次6番目の生徒の得点を100点に補正します。  
200点と0点は素点のままです。他は、下の数式を当てはめ、補正点を算出します。

### 【 中央値補正法の計算式 】

①素点 < 中央値 の場合

$$\text{補正点} = \frac{\text{満点の半分の点数}}{\text{中央値}} \times \text{素点}$$

②素点 ≥ 中央値 の場合

$$\text{補正点} = \frac{\text{満点の半分の点数}}{\text{満点} - \text{中央値}} \times (\text{素点} - \text{中央値}) + \text{満点の半分の点数}$$